

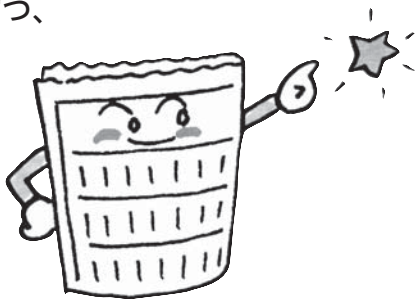
「今さら聞けない」を わかりやすく

日々、新しいニュースが生まれ、
日々、話題になる用語や
キーワードが変わります。
時には新しい用語が生まれることも。

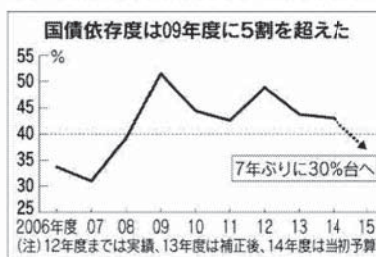


重要な用語をわかりやすく解説

みんなが話題にしているのに、「それって何?」と、今さら聞けないことってありますよね。それがビジネスの場だと、知らないとは言えないだけでなく、ビジネスチャンスを棒に振ることも。日本経済新聞の3面に毎日掲載される「きょうのことば」は、重要な時事用語を見やすいグラフや表をつけて、わかりやすく解説しています。毎日、一つずつ、話題のキーワードを覚えていけば、あなたも経済通に。スクラップすれば時事用語辞典の完成です。



国債依存度 社会保障費膨張などで高く



▽：ドイツが今年、新規の国債発行を46年ぶりにゼロにする見通しを立てるなど、国際的に見て日本の財政健全化には遅れが目立つといえる。積み重ねた借金は日本国内総生産(GDP)の約2倍に達しており、国債依存度を下げざるを得ない。

▽：政府が毎年度の予算で、歳出をどれくらい借金で穴埋めしているかを表す比率。税収や政府保有株の売却など副収入で財源をまかないきれない場合、新たに国債を発行して対応する。来年度の国債依存度が30%台に低下しても、一般の家計に例えれば、家族の医療費や家賃、教育費などの年間の支出の3割超を借金でやりくりしているようなもので、「火の車」であることには変わりはない。

きょうのことば

2015年1月1日(木)日本経済新聞朝刊3面

エコカー 電気や水素活用、排ガス抑制

エコカーには主に4車種ある

種類	特徴
ハイブリッド車(HV)	エンジンと電気モーターで走る。既存の給油所で燃料を補給できるため普及しやすい
プラグインハイブリッド車(PHV)	HVよりもモーターでの走行が長く、家庭で充電できるなど近づけた
電気自動車(EV)	電気モーターのみで走る。フル充電で走れる距離は短く、各社は電池性能向上を急ぐ
燃料電池車(FCV)	水素と酸素の反応で取り出した電気で走る。車体価格の引き下げや水素供給所の増設が課題

▽：二酸化炭素(CO₂)など走行中の排ガスを減らした車。ガソリン車やディーゼル車を除いた車種を指すことが多い。ハイブリッド車(HV)はエンジンと電気モーターを併用する。政府のエコカー減税などの後押しもあり、トヨタの「プリウス」や三菱自動車自動車の「アウトランダー」が代表格だ。HVもPHVもCO₂の排出量はゼロではない。

きょうのことば

2015年1月3日(土)日本経済新聞朝刊3面

日経の読み方

紙上講座

「スクラップ」って面倒?

スクラップは1日1本の記事で結構です。その日の新聞の中から一番気になった記事をスクラップしてみましょう。そして、そのニュースのことを誰かに話をしてみましょう。そのことで、そのニュースが頭に残っていきます。よく理解できなかった記事でも大丈夫です。誰かと話題にすることで、そのニュースの全てが理解できるようになります。1日1本でも、1ヶ月で30本、1年で365本のニュースが頭に残ります。重大な事柄は、何度もそれに関係するニュースが報道されます。そのため、重要なニュースは自然と頭に残ります。そして、「あのニュースの連続ドラマはこんなふうにつながっている」と理解できるようになってくることでしょう。

第10回 「スクラップ」のすすめ

前回の講座では、ニュースと出会ったら「誰かに話をしてみよう」とお伝えしました。今回は、誰かと話をするためにスクラップを始めてみてはいかがでしょうか。

誰でも最初は...

どんなベテランの企業経営者でも、金融関係に勤めておられる方でも、初めから経済ニュースを理解できていたわけではありません。ただ、新聞を読み続けたことで、その理解が徐々に広がっていったのです。

就活中の学生の方や若手のビジネスパーソンの方にとって、朝刊の3面に毎日掲載されている「きょうのことば」はとても役に立つコラムです。毎日、その日の重要な記事の中から経済用語や時事用語をわかりやすく解説しています。まずは、「きょうのことば」のスクラップを始めてみてはいかがでしょうか。

もう少しベテランになると、ひとつの「キーワード」を追いかけてみるのがいいでしょう。自分の仕事に役立つ

キーワードはもうおわかりですね。そのキーワードに関係するものだけでなく、関係するかなと思われるものもスクラップすることが肝心です。きっとその中から、セレンディビティな出会いがあります。

1日1本



続きは次号で!